Mizuho Daily Market Report

2026/11/3

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.74	157.94	+0.38	+0.44
EUR	1.1196	1.1187	+0.0027	+0.0013
AUD	0.7019	0.6999	▲0.0033	▲0.0018
SGD	1.2789	1.2787	+0.0007	▲0.0021
CNY	6.6469	6.6483	▲0.0066	▲0.0217
MYR	4.0706	4.0728	+0.0146	▲0.0150
THB	33.79	33.76	+0.08	▲0.05
IDR	18155	18150	+23	+26
PHP	63.73	63.74	+0.00	▲0.20
INR	94.98	94.90	▲0.05	▲0.29
VND	25790	25781	▲21	▲65

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.913%	▲1.6 bp	▲7.6 bp
日本(10年)	2.781%	▲0.1 bp	▲2.0 bp
ユーロ圏(10年)	3.292%	▲3.0 bp	▲7.5 bp
オーストラリア(5年)	4.863%	+1.9 bp	▲2.1 bp
シンガポール(5年)	2.019%	▲1.1 bp	▲7.0 bp
中国(5年)	1.360%	▲0.1 bp	+0.6 bp
マレーシア(5年)	3.677%	▲0.8 bp	+3.5 bp
タイ(5年)	1.424%	+3.4 bp	▲5.6 bp
インドネシア(5年)	7.623%	+3.0 bp	+27.2 bp
フィリピン(5年)	7.877%	+0.0 bp	▲0.2 bp
インド(5年)	7.112%	▲7.8 bp	▲9.6 bp
ベトナム(5年)	4.282%	+0.0 bp	+0.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	51,983.98	+0.4%	▲0.7%
N225(日本)	63,081.86	▲0.3%	+1.4%
STOXX50(ユーロ圏)	6,176.06	+0.7%	+1.0%
ASX(オーストラリア)	5,808.28	+0.4%	+0.1%
FTSTI(シンガポール)	5,303.83	▲1.4%	▲2.1%
SSEC(中国)	3,638.03	+1.1%	▲1.6%
SENSEX(インド)	75,692.78	+1.7%	+2.8%
JKSE(インドネシア)	5,096.83	+0.8%	▲5.1%
KLSE(マレーシア)	1,619.51	+0.2%	+0.9%
PSE(フィリピン)	5,680.35	+0.0%	+0.7%
SETI(タイ)	1,507.20	▲0.8%	▲4.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,710.72	▲1.8%	▲3.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	401.05	▲2.4%	▲3.3%
金	3,946.33	+1.9%	▲1.8%
原油(WTI)	96.46	▲7.4%	+1.1%
銅	14,329.35	+0.0%	▲1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】			
USD/JPY	156.40	–	159.50
EUR/USD	1.0990	–	1.1390
AUD/USD	0.6890	–	0.7100
USD/SGD	1.2690	–	1.2900
USD/CNH	6.5970	–	6.6980
USD/MYR	4.0450	–	4.0960
USD/THB	33.40	–	34.10
USD/IDR	17900	–	18400
USD/PHP	62.70	–	63.80
USD/INR	94.40	–	95.50
USD/VND	25,400	–	26,100

【為替】

ｱｼﾞｱ時間のドル円は157円台半ばでオープン。米中間選挙を明日に控える中で、ポジション調整などからドル買い・円売りが進み一時158円ちょうど付近まで上昇。その後は157円台後半へ押し戻され、海外時間へ渡った。アジア通貨はまちまち。米中間選挙や各国経済指標の発表を前に方向感は出にくかった。

欧州時間のドル円は157円台後半でオープンし、157円台半ばから158円台手前のレンジで推移した後、157円台後半でNY市場へ引き継がれた。NY市場のドル円は、朝方に157円台半ばまで下落する場面が見られたものの、その後は米10月ISM製造業景況指数が予想を上回ったことを受けて買い戻しが優勢となり、157円円台後半まで値を戻す。午後もドル買いの流れが続き、158円ちょうど付近まで上値を伸ばし、クローズ。

【金利】

前営業日の米10年債利回りは低下。米国とイランにおける戦闘終結期待から原油価格が下落。インフレ懸念が後退したことで米金利の低下に繋がった。一方、この日発表された米10月ISM製造業景況感指数が前回水準を1ポイント上回ると債券は売り戻される場面もあった。もっとも全体感は変わらず結局、米10年債利回りは前日比▲1.6bpの4.913%で引けた。

【予想】

本日のドル円は動意の乏しい展開を予想する。米中間選挙の結果が判明するまでは、政治イベントを見極めたいとの思惑から、積極的な売買は手控えられるだろう。歴史的には現職大統領の与党が敗北しやすい傾向があり、現時点でも市場では民主党優勢との見方が意識されている。仮に民主党勝利となれば、政局の不透明感や政策運営への思惑からドル安圧力がかかる可能性がある。もっとも、結果判明までは方向感は出しにくく、総じて様子見ムードとなりそうだ。

【本日の予定】

(アジア) 10月 ﾌｨﾘﾋﾟﾝ PMI製造業
(アジア) 10月 ﾍﾞﾄﾅﾑ CPI
(アジア) 10月 ﾍﾞﾄﾅﾑ 貿易収支 / 鉱工業生産 / 小売売上高
(アジア) 10月 韓国 CPI
(アジア) 9月 NZ 住宅建設許可
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 10月 愛 CPI(速)
(欧州) 9月 仏 財政収支
(欧州) 独 国債入札(5Y)
(米国) 9月 JOLT求人
(米国) 9月 製造業受注 / 耐久財受注(確)
(米国) 米中間選挙投開票

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。